

令和5年3月22日

令和4年度 第3回 大阪市内 学校園 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立十三中学校

校 園 長 名 屋 島 豊 市

日 時		令和 5年3月22日（水） 19時00分～20時40分（1時間分）	
場 所		十三中学校 1階 ミーティングルーム	
出席者	委員 など	大西みつる、中村隆樹、内野誠之、西 美紀、乾 憲一	
	校 園	校長 屋島 豊市、教頭 谷村 道	
	区役所	岡田 覚（十三地域担当）	
議 題		1. 挨拶 2. 「令和4年度 運営に関する計画」最終報告について 3. 淀川区の取組について 4. 質疑応答	
協 議 要 旨		協議の結果	意見の概要
		1 豊かな心の育成、インクルーシブ教育の推進、通級支援について	新年度、通級モデル校について、具体的な支援の内容を示しながら、生徒や保護者の困り感に寄り添い実施を図る。なお、通級による指導とは、通常の学級での学習や生活におおむね参加でき、一部特別な指導を必要とする生徒に対して、各教科等の授業を通常の学級で行いつつ、障がいに応じた特別の指導を行うというものである。
		人材の確保・育成としなやかな組織づくり、働き方改革について	相互研究授業についても時間を確保する。コロナ禍にオンラインによる授業を開催した際に生徒が受けている授業を保護者が観ていて好評であった事例もあった。コロナ禍で参観がなかったため新年度は、工夫して実施していく。
		3 安心安全な教育環境の実現、防災・減災教育の推進、地域防災について	地域防災について、木川地域は小学校を使って平時の防災訓練は消防署に来てもらい実施。西中島地域ではコロナ禍以前は防災訓練を毎年実施。消防署が来てロープの結び方等教えてくれた。野中地域は24単位町会があり、各町会に民生委員が高齢者の把握を行っている。地域には障がい者を支援する施設があり、車椅子を使って地域と学校で訓練を実施。淀川区はコロナ禍における感染症対策を含めた避難所開設の必要性からそうした訓練の実施を図ってきた。現在、要援護者避難計画について地域と取組みを進めている。
		4 L G B T Q + に配慮したトイレ改修につ	南館1階だけの改修となった。国庫補助金を使って改修した場合、その後10年間は使用する必要がある。

	5	<p>いて</p> <p>その他</p>	<p>区役所に質問：学校協議会委員を対象とした研修会がコロナ禍以前は区役所（主催）で開催されていたが、（コロナ禍が落ち着いた）新年度の予定はどうか？</p> <p>⇒市民協働課教育担当に確認し、学校を通じて各委員に連絡する。</p>
協議資料	<p>令和４年度十三中学校運営に関する計画最終反省</p> <p>令和４年度第３回学校協議会 区役所からのお知らせ R 5. 2－3</p>		
備考	<p>新年度の学校協議会委員対象の研修について…学校に連絡した概要：</p>		
	<p>コロナ禍に実施していた新任委員対象へ資料配付による対応を新年度も継続。</p>		